

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2071300236		
法人名	有限会社ゆりかご		
事業所名	グループホームゆりかご		
所在地	長野県飯山市大字静間2900-2		
自己評価作成日	平成 30年 7月 7日	評価結果市町村受理日	平成 30年 8月 27日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

<p>デイサービス・訪問介護事業所・居宅介護支援事業所・介護タクシーを併設した複合施設の為、それぞれが連携し地域に密着したサービス。地域にとって必要とされるサービスの提供を目指しています。利用者様やご家族にはもちろん、地域の方にとっての「拠り所」となれるように、地域のニーズの把握とそれに応える事が出来る様に、職員一丸となって取り組んでいます。</p> <p>運営推進会議等も定期的に行っています。</p> <p>食事は全て手作りで、畑で野菜を栽培し使用しています。</p>

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kainokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhou_detail_2017_022_kani=true&JiyogyosyoCd=2071300236-00&PrefCd=20&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	平成 30年 7月 25日		

<p>飯山市静間のなだらかな丘陵地、四季折々の豊かな自然を感じることが出来る場所に当ホームがある。2005年に開設してから13年が経過し、全利用者が80歳以上で平均介護度が3.2という状況の中、法人理念とホーム理念を基に日夜利用者の支援を行っている。管理者とケアマネージャーが交代したばかりであるが、引き継ぎがしっかりと行われていたことやスタッフの協力もあり、混乱なくスムーズに新体制を築くことが出来た。職員は法人の社内研修やホームでの勉強会、市の保健センターで行われる学習会などへ参加し、知識や技術の向上を図るだけでなく、スタッフ会議の議題決めや司会進行を行うなど、グループホームの運営にも積極的に関わっている。地域との関わりでは地区の人々が年1回開催するホームの地域交流会や避難訓練へ参加したり、運営推進会議での勉強会などにも出席し親密な関係が築かれている。また、家族とは面会ノートでやり取りをしたり、2ヶ月に1回開催される家族会で話し合いを行うなど、情報共有に努めている。常に利用者を中心にし、思いや意向を尊重した法人の「お年寄りを敬う」という理念を実践していることが随所に見受けられ、10年以上の歴史の重みを感じることが出来た。</p>
--

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	66	職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)		